

2023年毎月定例

毎月3日 午後1時 嘉念坊上人御命日
 <三日のご坊>

毎月28日 午後1時 <親鸞聖人御命日>

	講題	講師
1月 (火)	念仏もうさるべし	澤邊恵亮氏 (誓願寺住職)
2月 (金)	信順を因とし 疑謗を縁として	橘 出 氏 (岐阜高山教区駐在教導)
3月 (金)	嘉念坊上人法要・総会	
4月 (月)	人と生まれる	三島大遵氏 (真蓮寺住職)
5月 (水)	蜘蛛の糸	森 恒河氏 (秋聲寺住職)
6月 (土)	仏さまは、どこにましますか	内記 洸氏 (往還寺副住職)
7月 (月)	人生という旅を生ききる	江馬雅臣氏 (賢誓寺副住職)
8月 (木)	飛驒学場 1日～5日 (チラシ・「ひだご坊」参照)	午前6:30 暁天講座 午後1:00 追弔会・法話
9月 (日)	よくぞここまで	佐藤義晃氏 (了徳寺住職)
10月 (火)	聞くということ	北條秀樹氏 (了泉寺住職)
11月	報恩講<1日～3日>	「ひだご坊」及び チラシ案内参照
12月 (日)	真宗に生きる	石井 宗氏 (西教寺住職)

	講題	講師
1月 (土)	唯可信斯高僧説 -ただこの高僧の説を信ずべし-	細川宗徳氏 (蓮乗寺住職)
2月 (火)	老いがい	小原正寛氏 (専念寺副住職)
3月 (火)	現世の利益	井野了慧氏 (高山教務支所書記)
4月 (金)	立教開宗	三島見らん氏 (西念寺住職)
5月 (日)	支えられ、見守られていることに、 気づきにくい私たち	野崎尚齊氏 (西正寺住職)
6月 (水)	三つの大切な拠り所	日野光洋氏 (桂林教会主管者)
7月 (金)	苦しみとは	畑 亮徳氏 (願徳寺住職)
8月 (月)	続・街道と真宗寺院	白尾 匡氏 (長圓寺住職)
9月 (木)	いのちからの問いかけ しんらん聖人と歩む	上清水信男氏 (西蓮寺衆徒)
10月 (土)	安楽浄土に往き 生まれることを	櫻居和彦氏 (西光寺住職)
11月 (火)	親友はだれか	春國文春氏 (玄興寺住職)
12月 (木)	憶念の世界	三島多聞氏 (別院輪番)

3月 春季彼岸永代経法座 午後1時

9月 秋季彼岸永代経法座 午後1時

	講題	講師
18日 (土)	音声仏となった 阿弥陀仏の大悲	岩佐幾代氏 (浄永寺坊守)
19日 (日)	魔をこえて開く教え	四衢 亮氏 (不遠寺住職)
20日 (月)	ナムアミダブツ 一つの世界から二つの世界へ	内記 浄氏 (往還寺住職)
21日 (火)	蓮如忌併修 御文の精神	三島多聞氏 (別院輪番)
22日 (水)	あなたは もう船に乗っている	旭野康裕氏 (永養寺住職)
23日 (木)	彼岸と此岸	白尾公信氏 (了心寺住職)
24日 (金)	人と生まれたことの 意味をたずねていこう	三枝正尚氏 (隨縁寺住職)

	講題	講師
20日 (水)	悩む心と喜ぶ心 — 四十八願六神通から学ぶ —	光本智見氏 (南春寺住職)
21日 (木)	枉(まが)れるわれらの 帰(より)どころ	帰雲真智氏 (還來寺住職)
22日 (金)	念仏成仏、これ真宗	小原正憲氏 (専念寺住職)
23日 (土)	報徳会・再建永代経併修 意味ある人生	三島多聞氏 (別院輪番)
24日 (日)	別離は避けられない	夏野 了氏 (満成寺住職)
25日 (月)	念仏申すべきものなあり-	窪田 哲氏 (圓徳寺前住職)
26日 (火)	お念仏申すということ	小原宗成氏 (圓龍寺住職)

大谷婦人会定例法座 (講話:原則輪番)

毎月11日午後1時 於 御坊会館